

# キラリわたしの学校

～ CLOVER・心力気愛から喜努相楽へ～

西中学校の生徒は、主体的に考え行動することを目指しています。その中心にあるのが「生徒会」です。生徒会では、生徒たちが知恵を出し合い、よりよい西中学校をつくろうと、テーマを決めて活動しています。

生徒会の今年度前半のテーマは「CLOVER・心力気愛」です。『CLOVERの4つの葉に「心」を込めて、全「力」で、勇「気」を持って本「気」で、何事にも「愛」を持って行動する』という意味が込められています。4つのうち1つでも欠けてしまうとCLOVERになりません。全員で大きなCLOVERを育てようと呼び掛け、成果を上げました。そして、後半のテーマは「喜努相楽」です。『互いに力を合わせやり遂げた

## 西中学校

問い合わせ 学校教育課(☎08212)  
西中学校(☎0704)



↑合唱コンクールでは、CLOVER・心力気愛を胸に練習を積み重ね、息の合った美しいハーモニーを響かせました。

「喜び、勉強・部活・よりよい生活を目指して「努力」する、「相手」のことを考えて発言・行動する、誰もが「楽」しいと思える学校にする」という意味が込められています。大きく育ったCLOVERに、「喜努相楽」で大きな花を咲かせていきます。

大きなCLOVERに大きな花を咲かせようと、生徒全員で「5つのいっぱい運動」に取り組んでいます。「あいさつ・笑顔・歌声・花・作品」がいっぱいの学校をつくり、仲間の大切さを学び、仲間の良さを知り、互いの絆を深めていこうというものです。西中学校では生徒自身が考え、生徒自身の主体的な活動により、さらに素晴らしい学校がつけられていきます。



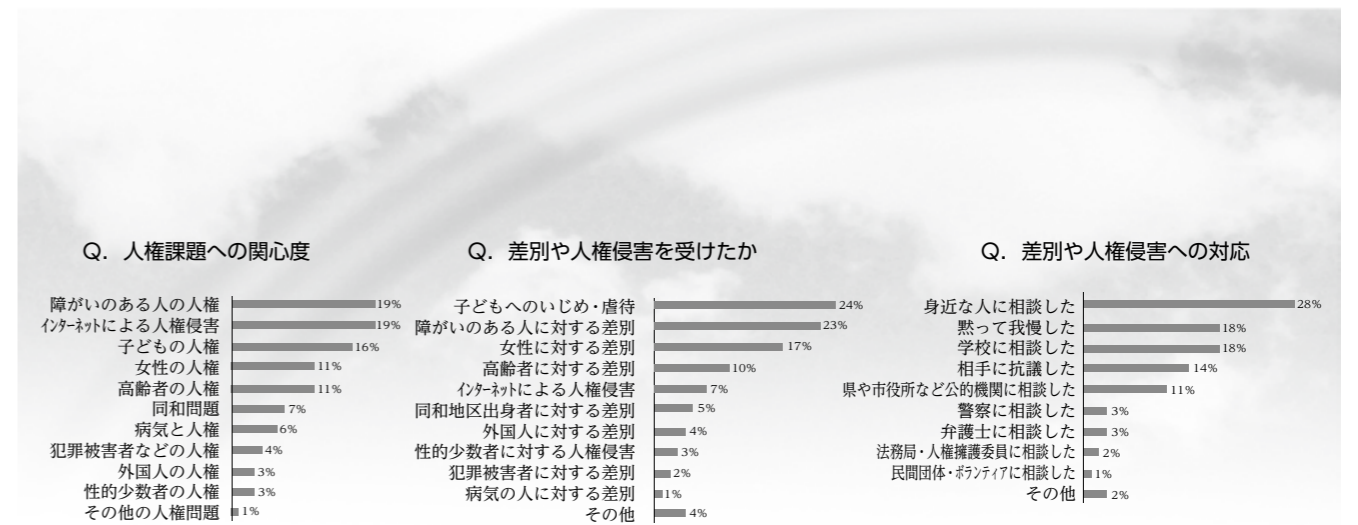
Name  
小暮南さん 跡田涼夏さん 假谷和平くん  
小澤花蓮さん 高橋秋満さん 瀧澤憲吾くん 多胡侑晟くん

# 人権問題の現状と課題

～偏見や差別をなくすために～

# 人権を考へる

問い合わせ 生涯学習課(☎06888)



**アンケート結果から**  
人権講演会(平成29年12月14日開催)の参加者を対象としたアンケート結果をお知らせします。アンケート回答者は、380人(男性54%、女性46%)です。年代別では50代が26%と最も多く、次いで40代、20代、60代、30代、70代以上、10代となっていています。昨年度に比べて20代が3.7%増えています。

**人権課題への関心度**  
「障がいのある人の人権」と「インターネットによる人権侵害」が19%と最も関心のある人権課題であることが分かりました。ここ数年のアンケート結果からもインターネットによる人権侵害が常に高い割合を占めていることが分かっています。近年、インターネットを利用する人が急激に増えてきていることや、匿名による掲示板などへの書き込みが自由に行えることなどが大きな原因と考えられます。インターネット上では誹謗中傷や

プライバシーの侵害など、悪意を持った書き込みが後を絶たないのが現状です。

**差別や人権侵害**  
「差別や人権侵害を受けたか」の問いに対しては、「子どもへのいじめ・虐待」が24%と最も高く、次いで「障がいのある人に対する差別」が23%、「女性に対する差別」が17%となっています。昨年度に比べ、「子どもへのいじめ・虐待」が4%減少し、「障がいのある人に対する差別」が2%増加となつています。子どもへのいじめ・虐待では、しつけと称した暴力や虐待が行われることが多く、死に至る痛ましい事件も報告されています。

**差別や人権侵害への対応**  
差別や人権侵害への対応・相談方法として、「身近な人に相談した」が28%、次いで「学校に相談した」と「黙って我慢した」が18%で、昨年度と同様の順番となつています。しかし昨年度に比べ、「黙っ

て我慢した」は3.4%、「県や市役所、弁護士、法務局・人権擁護委員などに相談した」は2.3%増加する結果となりました。公的専門機関などへ相談したと答える人が増えている一方で、依然として黙って我慢した人も増加傾向にあるのが現状です。引き続き啓発活動を行っていく必要があります。

**住み良い社会へ**  
アンケートの結果から、社会的弱者に対する人権侵害や偏見がまだまだ無くなっていない状況が確認できます。また今後ともさまざまな分野で利用が増えると思われるインターネットを悪用した人権侵害が懸念されます。

人権を大切にする社会、人権侵害のない住み良い社会をつくっていくために、市では人権に関する啓発を今後も継続して行っていく予定です。同時に、市民一人一人が互いを認め合う共生社会を築く努力をしていくことが大切ではないでしょうか。

welcome to library

## 本との出会い

図書館司書がセレクトした新刊情報

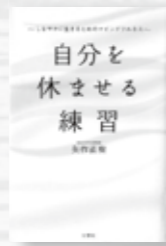
開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)  
休館日 月曜日  
問い合わせ 藤岡市立図書館☎01669

### 護られなかった者たちへ



著者▷中山 七里  
仙台市の福祉保健事務所課長・三雲が拘束状態の餓死死体で発見。なぜ、三雲は無残な殺され方をしたのか?罪と罰、正義が交錯した先に導き出されるのは、切なすぎる真実。

### 自分を休ませる練習



著者▷矢作 直樹  
喉を意識して食べる、長くゆっくり呼吸する……。救急医療の現場で生と死を見つめてきた医師がストレスを抱えて生きる人に贈る無理をやめて「ありのまま」で暮らすコツ。

### 母への100の質問状



著者▷森谷 雄  
繰り返される離婚、離れ離れになった家族、4人の父親……。50歳になった息子が母の想いと人生を問う100通の書簡劇。「母さん。あなたは今、幸せですか?」